

ふかえりのわくわくFP通信

ちょっと気になる「資産運用」「保険」「年金」などお金についての話題をお届けします。

コロナで医療保険の給付金は もらえますか？

コロナにかかった方が身近でも増えており、「私の保険は降りますか？」とのお問合せが増えてきました。

一般的な民間の医療保険では、入院日額〇〇円という保障がついていることが大半ですが、コロナにかかって入院した場合でも、疾病による入院として給付の対象となります。

コロナにかかったけれど病室に入れず、軽症者を治療するためのホテルなどの臨時施設で治療を受けた、または、自宅療養となったというケースは多くあります。その場合でも入院とみなしてくれるようです。

濃厚接触者となってしまう、自宅や施設で待機することになったときは対象外です。もちろん待機者がPCR検査を受けて陽性になれば対象となります。

また、市販の検査キットでPCR検査をすることもありますが、この場合は、陽性だったとしても給付対象にはなりません。あくまで医師の診断など客観性、専門性が求められますので、自身で検査した後に医師の診断を仰げば対象とされます。

ご加入の保険会社のHPを確認して、お問合せしてみてくださいね。

もはや昭和ではない！

昭和の時代、多く見られたサラリーマンの夫と専業主婦の妻と子供、または高齢の両親と同居している夫婦と子供という3世代同居は減少し、単身世帯が男女全年齢層で増加しています。

人生100年時代、結婚せずに独身でいる人、結婚後、離婚する人、離婚後、再婚する人、結婚（法律婚）という形を取らずに家族を持つ人、親と暮らす人、配偶者や親を看取った後ひとり暮らしをする人等、様々であり、一人ひとりの人生も長い年月の中でさまざまな姿をたどっています。

	1980年	2020年
婚姻数	73.6万	52.6万
離婚数	14.2万	19.3万
単身世帯	710万	2115万
50歳未婚率（男性）	2.6%	28.3%

上記は6月に公表された「令和4年男女共同参画白書」からの抜粋です。

特に単身世帯数や未婚率の上昇を数字でみると改めて変化を実感します。年金や医療などの社会保障制度ができたのは、昭和30年代です。今の私たちにフィットしないのは当然かもしれません。

私たち自身のライフスタイル、ライフプランに合わせて、しっかりと準備をしておく必要があります！



「みらいのお金クリニック」
アルシアコンサルティング株式会社
深川 恵理子

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町2-3PHビル2階
TEL 0466-54-8417 CALL 090-8437-5259

HP click ◀ Blog click ◀ LINE friend ◀ Twitter follow ◀

ちょっと気になるお金のコラム

リスクがあるが収益性が高い商品についてどう思いますか？

まず最初に質問です。

①あなたのご家庭では、保有する金融商品を決める場合に、どのようなことに最も重点をおいて選んでいますか？

1. 利回りが良いから
2. 将来の値上がり期待できるから
3. 元本が保証されているから
4. 取扱金融機関が信用できて安心だから
5. 商品内容が理解しやすいから
6. 現金に換えやすいから
7. 少額でも預け入れや引き出しが自由にできるから
8. その他

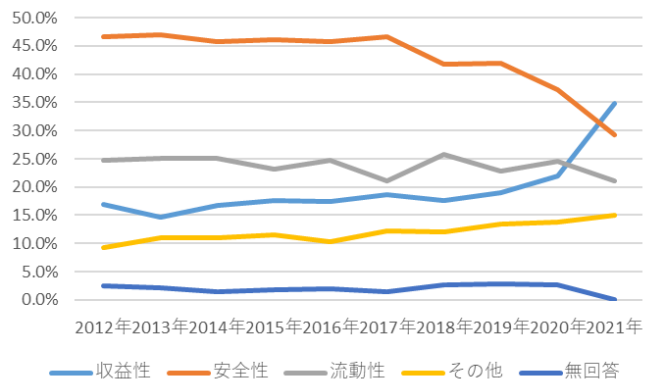
②あなたのご家庭では、元本割れを起こす可能性があるが、収益性の高いと見込まれる金融商品について、今後、どのくらい保有しようと考えていますか？

1. そうした商品についても、積極的に保有しようと思っている
2. そうした商品についても、一部は保有しようと思っている
3. そうした商品を保有しようとは全く思わない。

皆さんの答えはいかがでしたか？

これは金融広報中央委員会が行った「家計の金融行動に関する世論調査 [二人以上世帯調査]」の質問のなかで前の年に比べ大きく傾向が変わった質問をピックアップしたものです。

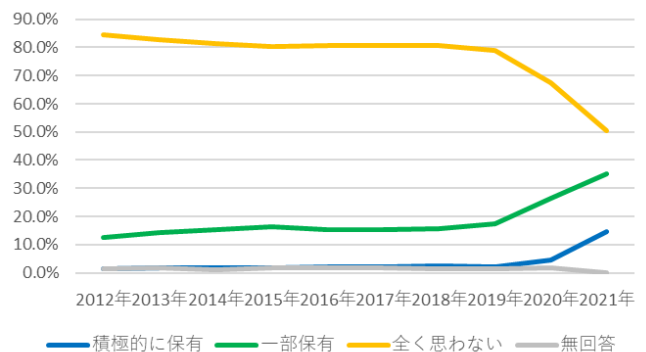
下図は①金融商品を選ぶときに重視する点についての調査結果です。



選択肢の、1・2：収益性、3・4：安全性、6・7：流動性、5・8：その他、と分類

調査開始以来初めて収益性が安全性を上回りました。

下図は②元本割れの可能性があるが収益性の高い商品の保有についての考え方の推移です。



2021年には、「積極的に保有」と「一部保有」を合わせると50%になり「全く思わない」と答えた人と並びました。

2000万円問題やインフレなどを契機に資産形成の考え方が変わってきているようです。ただしやり方を間違えると逆効果になってしまいます。

自分の場合はどうすれば良いか気になる方はお気軽にご連絡ください。